

IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況 (2021年12月度)

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は**67社**。
当該ISPの**約1.12億IPアドレス**に対して調査を実施。
- **NOTICE**による注意喚起は、**1,670件**の**対象を検知しISPへ通知**。
- **ICTER**による注意喚起は、**1日平均 194件**の**対象を検知しISPへ通知**。

NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

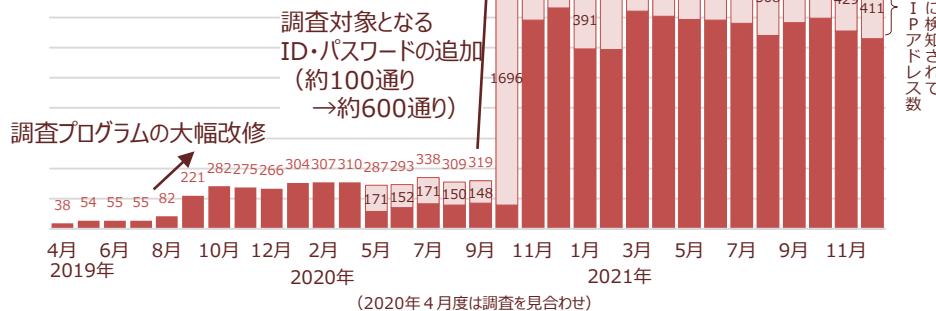
1,670件 (11月度:1,739件)

(参考) 2019年度からの累積件数 : 31,062件
ID・パスワードが入力可能だったもの : 9.5万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、
ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)

増加要因 : 調査プログラムの改修や
調査対象アドレスの拡大等

減少要因 : ISPによる注意喚起により
利用者が対策実施



ICTER注意喚起※の取組結果

※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均 194件 (11月度:373件)

(参考) 期間全体での値 : 1日平均221件
最小 : 40件(2021/2/10) / 最大 : 3,227件(2020/8/24)

**) ICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起
対象となったもの(ユニークIPアドレス数) 一部IPアドレスの
いわゆる特異的な増加

